

## 法人単位事業活動計算書

(自) 平成 29年 4月 1日 (至) 平成 30年 3月 31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収 益	就労支援事業収益	5,109,038	5,646,922	△ 537,884
		障害福祉サービス等事業収益	35,898,909	38,394,389	△ 2,495,480
		サービス活動収益計 (1)	41,007,947	44,041,311	△ 3,033,364
	費 用	人件費	22,748,433	26,459,306	△ 3,710,873
		事業費	5,550,529	5,492,963	57,566
		事務費	5,205,080	5,600,895	△ 395,815
		就労支援事業費用	5,854,878	5,835,514	19,364
		減価償却費	3,976,868	3,468,564	508,304
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 2,097,774	△ 2,097,774	△ 0
		サービス活動費用計 (2)	41,238,014	44,759,468	△ 3,521,454
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	△ 230,067	△ 718,157	488,090	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	77	162	△ 85
		その他のサービス活動外収益	603,218	552,482	50,736
		サービス活動外収益計 (4)	603,295	552,644	50,651
	費 用	支払利息	196,671	239,476	△ 42,805
			サービス活動外費用計 (5)	196,671	239,476
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	406,624	313,168	93,456	
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		176,557	△ 404,989	581,546	
特別増減の部	収 益	固定資産受贈額	0	108,530	△ 108,530
		固定資産売却益	0	31,738	△ 31,738
		特別収益計 (8)	0	140,268	△ 140,268
	費 用	固定資産売却損・処分損	0	4	△ 4
		特別費用計 (9)	0	4	△ 4
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	0	140,264	△ 140,264	
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		176,557	△ 264,725	441,282	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		△ 5,430,181	△ 5,165,456	△ 264,725
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		△ 5,253,624	△ 5,430,181	176,557
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)		0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)		△ 5,253,624	△ 5,430,181	176,557